

# タマネギに対する健花試験



甘彩六花株式会社

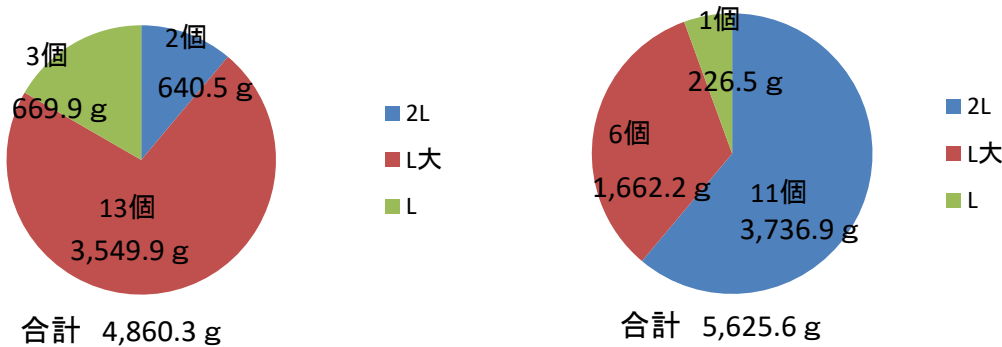
## <試験概要>

- ・試験場所 北海道富良野市下五区
- ・品種 北もみじ2000
- ・播種日 2016年5月3日
- ・収穫日 2016年9月2日
- ・散布回数 500倍希釈で3回
- ・散布コスト 1反1回当り、原液を200ml(460円)使用×3回散布 1反当りのコスト：1,380円
- ・散布日 6月30日、7月8日、7月22日

## <サンプルの設定と採取方法>

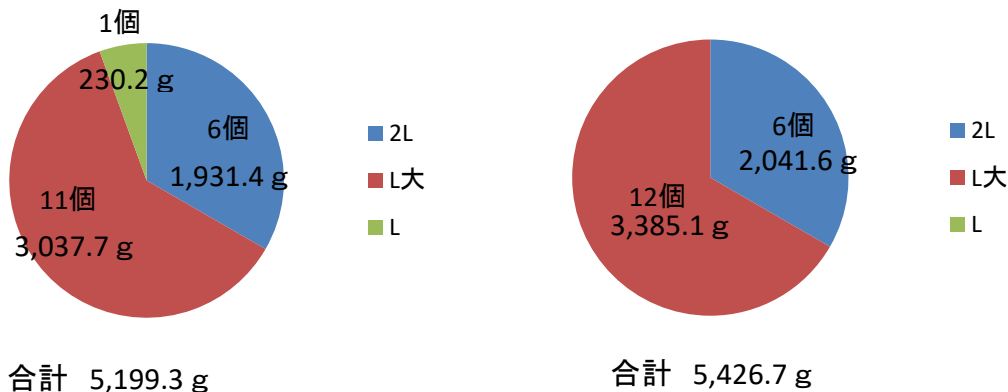
1圃場を試験区、対照区を設置し、各区の3カ所から採取した。  
各区から20個収穫し、データは上下1つを落とした18個分を比較した。

## <試験結果>



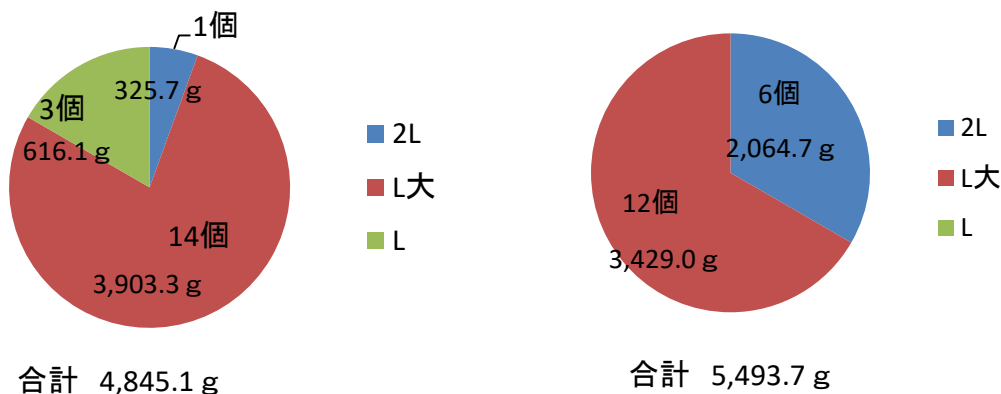
**重量合計15.7%増加**

### 1. 対照区1(左)と試験区1(右)の規格別数量および重量の比較



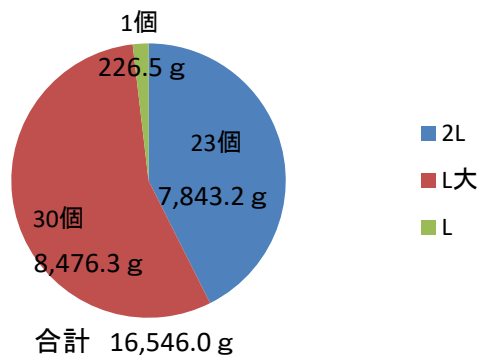
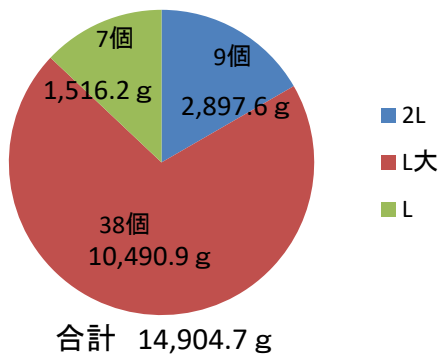
**重量合計4.4%増加**

### 2. 対照区2(左)と試験区2(右)の規格別数量および重量の比較



**重量合計11.0%増加**

### 3. 対照区3(左)と試験区3(右)の規格別数量および重量の比較



**合計重量11.0%増加**

#### 4. 対照区合計(左)と試験区合計(右)の規格別数量および重量の比較

##### <試験考察>

- ・サンプルを取得した3地点すべてで2Lの数量および重量が健花試験区で増加した。
- ・Lは対照区で7個であったのに対し、試験区では1個であった。
- ・1個当たりの重量は、2L 6%、L大 2%、L 4%増加した。

以上のことは、健花を散布したことでカルシウムにより1つ1つの細胞壁に厚みが増し、りん片の肥大促進したと考えられる。

また、細胞壁が強化されたことで、棚もちが向上することが期待できる。

対照区



試験区

